

緊急地震速報配信器

ER-100



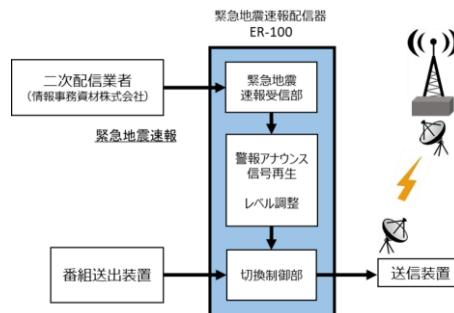
概要

- 本器は、気象庁より発報される緊急地震速報を、2次配信業者を経由して受信し、放送回線に警報アナウンスを送出する装置です。

特徴

- 緊急地震速報受信部、緊急通報録音・再生部、放送プログラム回線への回線割込み部を一体化しております。
- 現行番組送出ラインに容易に挿入できるシステムとなっております。
- 警報アナウンスは、パソコン等で作成した音声ファイルをCFカードに登録して使用するので、ユーザー様にて容易に修正変更が可能です。
- 詳細およびその他仕様変更はお問い合わせください。

システム応用例



仕様

音声出力	0dBm 600Ω (警報音声) 4回路(L・R 2回路)	
インターネット回線	2次配信インターネットVPN フレッツ IPV4インターフェース	
地域設定	40箇所(配信センターで設定)	
震度設定	6段階(配信センターで設定)	
キャンセル信号	割り込み緊急停止可能(配信センターで設定)	
インターネット回線状態確認	気象庁より1時間毎に配信する信号により異常検出 異常検出後配信センターと30秒毎に回線確認を行い自動復旧	
外部アラーム出力	2出力 (アナウンス開始時にメーク出力) (STOPボタンでリセット) 接点容量: 20W(DC) 40VA(AC100V)	
APC(APS)起動信号	1出力 (緊急通報と同時にパルス出力)	
外部故障出力	2項目 (回線異常、CPU異常・電源断)	
ログ	JJSの配信センターに記録	
電源電圧	AC 100V±10% 50/60Hz	
消費電力	約20VA	
使用環境	温度	-10°C～45°C(性能保証範囲)
	湿度	90%以下(結露なきこと)
外形寸法	482 (W) × 88 (H) × 350 (D)mm(突起物含まず)	
質量	約 5kg	